

## 9. 環境施設

### (1) 施設の概要

環境施設においては、主に焼却炉や破砕設備等の特殊な設備機器を備える廃棄物処理施設で構成されている。

表 9-1 施設の一覧（環境施設）

施設分類（小項目）	圏域区分	学区	施設名	単独・併設	建物棟数	建物棟延床面積（㎡）	用途別延床面積（㎡）	建設年度	構造形式	備考
ごみ処理施設等	広域	伊香立	北部クリーンセンター	敷地併用	1	5,520	5,520	S63(1988)	S	焼却施設
				敷地併用	1	3,401	3,401	H2(1990)	S	粗大ごみ処理施設
				敷地併用	1	1,237	1,237	H17(2005)	S	プラスチック容器資源化施設
		富士見	環境美化センター	単独	1	6,624	6,624	S62(1987)	RC	
				敷地併用	1	1,802	1,802	S58(1983)	SRC	焼却施設
				敷地併用	1	417	417	S60(1985)	S	資源化施設
し尿処理施設	広域	小松	志賀衛生プラント	単独	1	1,587	1,587	H18(2006)	RC	
				敷地併用	1	429	429	S58(1983)	SRC	破砕施設
				敷地併用	1	1,587	1,587	H18(2006)	RC	
		仰木の里	北部衛生プラント	単独	1	767	767	H6(1994)	RC	
				単独	1	892	892	S60(1985)	RC	管理棟
				単独	1	4,189	4,189	S60(1985)	RC	し尿処理施設
上田上	南部衛生プラント	併設	1	-	140	H9(1997)	-	明日都浜大津内に設置		
		併設	1	747	604	H4(1992)	RC	H23.4にリニューアルし、児童クラブを併設		
				面積合計⇒	27,612	27,610				

※ 構造形式の略称…RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造  
 ※ 延床面積の数値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

### (2) 建物の現状

環境施設の建物棟延床面積の合計は、27,612㎡で全体の2.8%である。

最も古い建物で、昭和58年に建設された大津クリーンセンターの焼却施設であり、いずれも新耐震基準の建物である。

ごみ焼却施設については、一般的な公共施設と異なり、施設の更新サイクルに留意が必要である。



### (3) 必要性の検証

市民が直接利用するその他環境施設について見ると、環境学習情報室は利用数が2,000人強で推移している。

環境学習情報室

表 9-2 利用状況（環境施設）

施設分類（小項目）	圏域区分	施設名	利用数				利用数の変化	
			H19	H20	H21	(平均)	H19⇒H20	H20⇒H21
その他環境施設	広域	環境学習情報室	2,041	2,181	2,055	2,092	6.9%	-5.8%
	地域	伊香立環境交流館	-	-	-	-	-	-

※ 伊香立環境交流館は平成23年4月にリニューアルオープンしたためデータなし。

### (4) 効率性の検証

#### 体制

環境施設の全ての施設が市直営だが、処理施設等の運転管理業務を外部に委託している。

なお、大津クリーンセンターの2施設（焼却施設、破砕施設）については、これまで(株)大津市産業廃棄物処理公社による運営を行ってきたが、平成23年11月末を以って解散したため、現在は市直営となっている。

表 9-3 平成 21 年度の人員体制（環境施設）

施設分類（小項目）	圏域区分	施設名	直営/ 指定管理	職員工数（人/年）			
				正規職員	嘱託職員	臨時職員	合計
ごみ処理施設等	広域	北部クリーンセンター	直営	3.00	4.00	-	7.00
		環境美化センター	直営	2.90	0.20	-	3.10
		大津クリーンセンター	直営	2.10	7.00	-	9.10
し尿処理施設	広域	志賀衛生プラント	直営	2.00	-	-	2.00
		北部衛生プラント	直営	-	-	-	-
		南部衛生プラント	直営	2.00	1.00	-	3.00
その他環境施設	広域	環境学習情報室	直営	0.10	-	1.00	1.10
	地域	伊香立環境交流館	直営	-	-	-	-

※ 伊香立環境交流館は、平成 23 年 4 月にリニューアルオープンしたためデータなし。

## コストの状況

### ①年間収支

環境施設の総支出額は、約 23.9 億円で公共施設全体支出の 8%を占めている。

表 9-4 年間収支（環境施設）[平成 19 年度～平成 21 年度の 3 カ年平均]

施設分類（小項目）	圏域区分	施設名	直営/ 指定管理	年間支出（千円）		年間支出（千円）	年間収入（千円）			年間収入 / 年間支出	
				維持管理費（千円）	事業運営費（千円）		国・県支出金（千円）	使用料（千円）	その他収入（千円）		
ごみ処理施設等	広域	北部クリーンセンター	直営	883,996	49,467	933,463	-	59	241,101	241,160	25.8%
		環境美化センター	直営	613,910	25,396	639,306	-	290,780	-	290,780	45.5%
		大津クリーンセンター	直営	461,969	76,090	538,059	-	-	871,002	871,002	161.9%
し尿処理施設	広域	志賀衛生プラント	直営	60,749	16,000	76,749	-	-	-	-	0.0%
		北部衛生プラント	直営	19,561	120	19,681	-	-	-	-	0.0%
		南部衛生プラント	直営	47,926	131,015	178,941	-	-	-	-	0.0%
その他環境施設	広域	環境学習情報室	直営	1,656	3,326	4,981	-	-	-	-	0.0%
	地域	伊香立環境交流館	直営	-	-	-	-	-	-	-	-
合計				2,089,767	301,413	2,391,180	-	290,839	1,112,103	1,402,942	58.7%

※ 数値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

※ 伊香立環境交流館は、平成 23 年 4 月にリニューアルオープンしたためデータなし。

### ②維持管理費の比較

環境施設全体の支出総額は約 20 億 9,000 万円であり、総支出額の 90%弱を占めている。

個別施設を見ると、クリーンセンター等の 3 つのごみ処理施設における支出額が 4 億 6,000 万円～8 億 8,000 万円であり、他分野の施設と比べても非常に大きくなっている。これは、施設の特長として焼却炉など特殊な機械設備の点検や修繕が必要になることに加え、運転管理業務の委託料が含まれていることも要因となっている。特に、北部クリーンセンターについては、再資源化・焼却・破砕の 3 施設を有していることから、他の施設よりコストも高くなっている。

また、し尿処理施設においても、支出額が 2,000 万円～6,000 万円と比較的大きくなっている。

### ③事業運営費の比較

処理施設の運転費や業務委託料、ごみ処理に必要な光熱水費等について、維持管理費と事業運営費を区別できないため、維持管理費に一括して計上している。そのため、事業運営費の約 3 億円は、ほぼ人件費となっている。

## 10. 本庁舎

### (1) 施設の概要

本庁舎は、本館、新館、別館、第2別館、北側駐車場及び業務用駐車場の6棟に分かれており、建物間の移動などは複雑になっている。

表 10-1 施設一覧（本庁舎）

施設分類（小項目）	圏域区分	学区	施設名	単独・併設	建物棟数	建物棟延床面積（㎡）	用途別延床面積（㎡）	建設年度	構造形式	備考
本庁舎	広域	長等	本庁舎	単独	1	15,160	15,160	S41(1966)	SRC	
			本庁舎別館	併設	1	6,251	5,014	S46(1971)	RC	中消防署を併設
			本庁舎新館	単独	1	10,948	10,948	S63(1988)	SRC	
			本庁舎第2別館	単独	1	1,273	1,273	H5(1993)	RC	
			本庁舎北側駐車場	単独	1	6,200	6,200	S62(1987)	S	
			本庁舎業務用駐車場	単独	1	1,809	1,809	H8(1996)	S	
面積合計⇒						41,640	40,404			

※ 延床面積の数値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

### (2) 建物の概要

本庁舎の延床面積の合計は、41,640㎡で全体の4.3%を占める。

6棟のうち本館と別館が旧耐震基準の建物であるが、本館は平成22年度に生存空間確保のための改修工事を、別館については平成18年度に耐震改修（地階部分）を実施している。

### (3) 必要性の検証・将来ニーズ

本庁舎は、日常的な行政サービスの提供及び職員の執務のために不可欠な施設であるほか、総合計画第2期実行計画の「施策5 災害に強いまちづくり」において、具体的な取組みとして「市庁舎の整備推進（基金確保、調査）」が挙げられている。なお、市民によるアンケート結果においても、この施策の重要度の評価は「高」となっている。

### (4) コストの状況

本庁舎にかかる費用は、基本的に本館で一括して計上されている。

本庁舎の維持管理費の総額は、約2.4億円であり、他分類の施設と比べて各棟の施設規模から大きな額となっている

表 10-2 年間支出（本庁舎）[平成19年度～平成21年度の3カ年平均]

施設分類（小項目）	圏域区分	施設名	直営／指定管理	年間支出（千円）		年間支出（千円）
				維持管理費（千円）	事業運営費（千円）	
本庁舎	広域	本庁舎	直営	227,781	47,235	275,016
		本庁舎別館	直営	6,815	-	6,815
		本庁舎新館	直営	8,925	-	8,925
		本庁舎第2別館	直営	481	696	1,177
		本庁舎北側駐車場	直営	-	-	-
		本庁舎業務用駐車場	直営	126	-	126
合計⇒				244,128	47,931	292,059

※ 別館消防署一部経費は除く。

※ 庁舎内で執務を行っている職員の人件費は除く。

# 11. 消防施設

## 11.1 消防署

### (1) 施設の概要

消防署は、条例に定められた管轄区域により、署、分署又は出張所を計 10 施設配置し、市内全域を網羅している。消防署の整備にあたっては、他の施設内に設置又は消防団詰所の併設など、建物の有効活用やコスト削減が図られている。

なお、総合計画第2期実行計画の「施策 7 頼りになるまちづくり」において、北消防署の建替え、分団詰所の整備が具体的取組みの一つとして挙げられている。

表 11-1 施設一覧（消防署）

施設分類(小項目)	圏域区分	学区	施設名	単独・併設	建物棟数	建物棟延床面積(m <sup>2</sup> )	用途別延床面積(m <sup>2</sup> )	竣工年度	構造形式	備考
消防署	ブロック	真野	北消防署	単独	1	470	470	S53(1978)	RC	
		木戸	北消防署志賀分署	併設	1	-	803	H11(1999)	-	木戸市民センター内に設置
		長等	中消防署	併設	1	-	1,237	S46(1971)	-	本庁舎別館内に設置
		坂本	中消防署西分署	単独	1	591	591	H4(1992)	S	
		逢坂	中消防署救急出張所	併設	1	-	32	S54(1979)	-	市民病院内に設置
		中央	中消防署水上出張所	単独	1	83	83	H2(1990)	S	
		晴嵐	南消防署	併設	1	2,256	2,100	H6(1994)	RC	晴嵐分団詰所を併設
		南郷	南消防署南郷出張所	併設	1	295	234	S63(1988)	S	石山南郷分団詰所を併設
		瀬田	東消防署	併設	1	964	868	S60(1985)	RC	瀬田分団詰所を併設
		青山	東消防署青山救急出張所	併設	1	-	189	H20(2008)	-	青山市民センター内に設置
面積合計⇒						4,660	6,608			

※ 構造形式の略称…RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造

※ 延床面積の数値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

### (2) 建物の現状

消防署所の建物は、6 施設で合計 4,660 m<sup>2</sup>である。

消防局が所管する建物の中では、昭和 53 年度に竣工した北消防署のみが旧耐震基準に基づくもので、今後建替えが予定されている。

### (3) コストの状況

消防署所の維持管理費を見ると、消防署・分署・出張所による施設規模の違いにより、支出額の水準も異なっている。なお、中消防署については、光熱水費等が本庁舎で一括計上されているため支出額が少ないものと見られる。

表 11-2 年間支出（消防署）[H21 のみ]

施設分類(小項目)	圏域区分	施設名	直営/ 指定管理	年間支出(千円)		年間支出(千円)
				維持管理費(千円)	事業運営費(千円)	
消防署	ブロック	北消防署志賀分署	直営	1,855	142,499	144,354
		北消防署	直営	4,179	233,214	237,393
		中消防署西分署	直営	2,047	145,116	147,163
		中消防署	直営	5	360,581	360,586
		中消防署救急出張所	直営	461	39,592	40,053
		中消防署水上出張所	直営	410	38,362	38,772
		南消防署	直営	6,161	326,981	333,142
		南消防署南郷出張所	直営	1,287	91,465	92,752
		東消防署青山救急出張所	直営	413	40,087	40,500
		東消防署	直営	7,101	250,075	257,176
合計⇒				23,919	1,667,972	1,691,891

※ 平成 21 年度のみ値。

※ 数値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

## 11.2 消防団詰所

### (1) 施設の概要

消防団詰所は、消防団の活動拠点となり、機材等の倉庫としての役割も果たす施設である。施設あたりの平均で約 100 m<sup>2</sup>の小規模な建物であり、概ね学区ごとに 34 施設が設置されている。

なお、消防団詰所の用途別延床面積は、34 施設合計で 3,457 m<sup>2</sup>であるが、他施設と併設されているものが多く、建物棟延床面積の合計を見ると 20 棟、1,978 m<sup>2</sup>となっている。

表 11-3 施設一覧（消防団詰所）

施設分類（小項目）	圏域区分	学区	施設名	単独・併設	建物棟数	建物棟延床面積（m <sup>2</sup> ）	用途別延床面積（m <sup>2</sup> ）	建設年度	構造形式	備考
消防分団詰所	地域	木戸	木戸分団詰所	単独	1	81	81	H13(2001)	S	
		和邇	和邇分団詰所	単独	1	110	110	H21(2009)	S	
		葛川	葛川分団詰所	単独	1	109	109	H11(1999)	S	
		伊香立	伊香立分団詰所	併設	1	-	63	S46(1971)	-	伊香立市民センター内に設置
		真野	真野分団詰所	併設	1	-	112	H16(2004)	-	真野市民センター内に設置
		真野北	真野北分団詰所	単独	1	105	105	H10(1998)	S	
		堅田	堅田分団詰所	単独	1	118	118	H13(2001)	S	
		仰木	仰木分団詰所	単独	1	126	126	H元(1989)	S	
		仰木の里	仰木の里分団詰所	単独	1	110	110	H15(2003)	S	
		雄琴	雄琴分団詰所	単独	1	73	73	S47(1972)	S	
		日吉台	日吉台分団詰所	単独	1	110	110	H6(1994)	S	
		坂本	坂本分団詰所	併設	1	-	110	H15(2003)	-	坂本観光案内所に設置
		下阪本	下阪本分団詰所	併設	1	-	111	H10(1998)	-	下阪本市民センター内に設置
		唐崎	唐崎分団詰所	単独	1	57	57	S59(1984)	S	
		滋賀	滋賀分団詰所	単独	1	103	103	S63(1988)	S	
		山中比叡平	山中分団詰所	単独	1	71	71	S59(1984)	S	
		藤尾	藤尾分団詰所	併設	1	-	110	H19(2007)	-	藤尾市民センター内に設置
		長等	長等分団詰所	単独	1	110	110	H8(1996)	S	
		蓬坂	蓬坂分団詰所	単独	1	107	107	H12(2000)	S	
		中央	中央分団詰所	併設	1	-	147	S47(1972)	-	中央団地内に設置
		平野	平野分団詰所	単独	1	110	110	H5(1993)	S	
		膳所	膳所分団詰所	併設	1	-	173	S63(1988)	-	膳所市民センター内に設置
		富士見	富士見分団詰所	単独	1	66	66	S58(1983)	S	
		晴嵐	晴嵐分団詰所	併設	1	-	156	H6(1994)	-	南消防署内に設置
		南郷	畑分団詰所	併設	1	-	28	S60(1985)	-	外畑町自治会館（自治会保有）内に設置
		南郷	石山南郷分団詰所	併設	1	-	62	S63(1988)	-	南消防署南郷出張所内に設置
		大石	大石分団詰所	単独	1	110	110	H9(1997)	S	
		田上	田上分団詰所	単独	1	109	109	H元(1989)	S	
		上田上	上田上分団詰所	単独	1	84	84	S55(1980)	PC	
		青山	青山分団詰所	併設	1	-	105	H20(2008)	-	青山市民センター内に設置
		瀬田	瀬田分団詰所	併設	1	-	95	S60(1985)	-	東消防署内に設置
		瀬田南	瀬田南分団詰所	併設	1	-	105	H2(1990)	-	瀬田南市民センター内に設置
		瀬田東	瀬田東分団詰所	併設	1	-	103	H4(1992)	-	瀬田東市民センター内に設置
		瀬田北	瀬田北分団詰所	単独	1	110	110	H2(1990)	S	
面積合計⇒						1,978	3,457			

※ 構造形式の略称…RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造

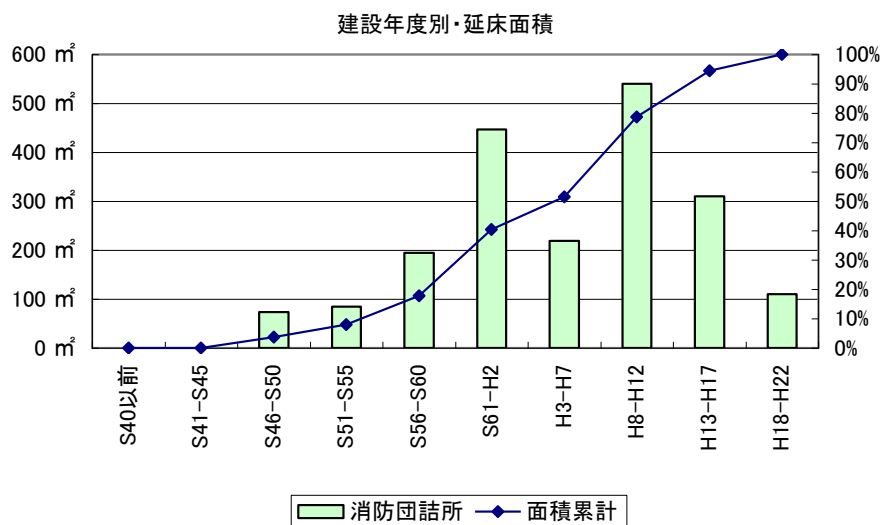
※ 延床面積の数値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

### (2) 建物の現状

消防団詰所の建設時期を見ると、旧耐震基準の建物棟は 2 棟、156 m<sup>2</sup>のみである。ただし、これらの建物棟の耐震診断は未実施の状況にある。

なお、平成 24 年 2 月に畑分団詰所を廃止し、新たに石山分団詰所を設置した。また、同年 3 月には小松分団詰所を設置し、消防団詰所は全部で 35 施設となった。

図 11-1 建設年度別の延床面積の分布（消防団詰所）



(3) コストの状況

消防団詰所の維持管理費と事業運営費を合わせた支出額は、総額で約 330 万円、1 施設平均で約 10 万円であり、その主な経費は光熱水費と修繕費となっている。

表 11-4 年間支出（消防団詰所）[平成 19 年度～平成 21 年度の 3 カ年平均]

施設分類（小項目）	圏域区分	施設名	直営/ 指定管理	年間支出（千円）		年間支出 （千円）
				維持管理費 （千円）	事業運営費 （千円）	
消防分団詰所	地域	木戸分団詰所	直営	44	25	69
		和邇分団詰所	直営	14	71	85
		葛川分団詰所	直営	212	58	270
		伊香立分団詰所	直営	1	-	1
		真野分団詰所	直営	46	4	50
		真野北分団詰所	直営	108	31	139
		堅田分団詰所	直営	23	30	53
		仰木分団詰所	直営	83	46	128
		仰木の里分団詰所	直営	93	30	123
		雄琴分団詰所	直営	89	32	121
		日吉台分団詰所	直営	61	29	90
		坂本分団詰所	直営	131	29	160
		下坂本分団分団詰所	直営	4	29	33
		唐崎分団詰所	直営	49	40	89
		滋賀分団詰所	直営	200	35	235
		山中分団詰所	直営	93	35	128
		藤尾分団詰所	直営	25	31	56
		長等分団詰所	直営	107	35	142
		蓬坂分団詰所	直営	145	30	174
		中央分団詰所	直営	157	35	192
		平野分団詰所	直営	65	32	97
		膳所分団詰所	直営	1	41	43
		富士見分団詰所	直営	32	29	61
		晴嵐分団詰所	直営	-	-	-
		畑分団詰所	直営	58	-	58
		石山南郷分団詰所	直営	32	-	32
		大石分団詰所	直営	203	53	256
		田上分団詰所	直営	71	52	123
		上田上分団詰所	直営	49	13	62
		青山分団詰所	直営	20	6	26
		瀬田分団詰所	直営	35	26	61
		瀬田南分団詰所	直営	-	33	33
		瀬田東分団詰所	直営	45	35	80
瀬田北分団詰所	直営	51	35	86		
		合計⇒	2,346	1,012	3,358	

※ 和邇分団詰所は、平成 21 年 12 月の開設で 4 か月分のみ。  
 ※ 青山分団詰所は平成 21 年度の開設。  
 ※ 数値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

## 12. 市営住宅

### (1) 施設の概要

市営住宅は、市内全域に58団地・154棟が配置されている。うち、29団地においては附帯施設として集会所が設置されている。

表 12-1 施設一覧（市営住宅）

施設分類（小項目）	圏域区分	学区	施設名	単独・併設	建物棟数	建物棟延床面積（㎡）	用途別延床面積（㎡）	建設年度	構造形式	備考	
市営住宅	広域	和瀬	高城団地	単独	1	681	681	H12(2000)	RC		
			和瀬団地	単独	1	929	929	H9(1997)	RC		
			伊香立団地	単独	1	232	232	S63(1988)	RC		
		伊香立	下籠華団地	単独	2	561	561	S56(1981) -S57(1982)	PC		
			諏湖団地	単独	4	4,328	4,328	S49(1974) -S50(1975)	PC	集会所あり	
		堅田	堅田団地	単独	1	1,388	1,388	S45(1970)	RC	集会所あり	
			堅田第2団地	単独	3	2,527	2,527	S45(1970) -S59(1984)	RC、PC	集会所あり	
			天神山団地	単独	1	1,898	1,898	S42(1967)	CB		
		仰木の里	仰木の里団地	単独	2	3,275	3,275	H13(2001)	RC	集会所あり	
			坂本団地（A棟）	単独	1	1,188	1,188	H元(1989)	RC	集会所あり	
		坂本	坂本団地（B棟）	単独	1	792	792	H2(1990)	RC		
			坂本第二団地	単独	1	1,380	1,380	S51(1976)	RC		
			坂本第三団地	単独	1	1,750	1,750	S54(1979)	RC		
			坂本第四団地	単独	2	1,152	1,152	S63(1988)	RC	集会所あり	
			西教寺前団地	単独	1	1,656	1,656	H7(1995)	RC	集会所あり	
			日和団地	単独	1	1,061	1,061	H8(1996)	RC		
			坂本一丁目団地	単独	1	2,076	2,076	H11(1999)	RC	集会所あり	
			下坂本団地	単独	3	3,038	3,038	S45(1970)	RC	集会所あり	
		下坂本	比叡辻団地	単独	7	7,890	7,890	S49(1974) -S53(1978)	PC、CB	集会所あり	
			唐崎駅前団地	単独	3	9,688	9,688	S63(1988)	SRC	集会所あり	
		唐崎	唐崎駅前第二団地	単独	1	4,174	4,174	H3(1991)	RC		
			六太団地	単独	5	13,980	13,980	S54(1979) -H20(2008)	RC、PC、CB	集会所あり	
		滋賀	二本松団地	単独	1	752	752	H3(1991)	RC		
			神宮団地	単独	2	2,470	2,470	H4(1992)	RC	集会所あり	
			水車谷団地	単独	5	4,996	4,996	S45(1970) -S48(1973)	RC	集会所あり	
		藤尾	大谷団地	単独	3	1,081	1,081	H13(2001)	RC	集会所あり	
			朝日が丘団地	単独	1	774	774	H16(2004)	RC		
		逢坂	朝日が丘二丁目公営住宅	単独	1	1,585	1,585	H元(1989)	RC	集会所あり	
			青羽台団地	単独	2	1,245	1,245	S26(1951) -S34(1959)	RC、CB		
			中央団地	併設	1	5,813	4,857	S47(1972)	RC	中央分団詰所を併設	
		中央	地域特別賃貸住宅								
			中央二丁目団地	単独	1	710	710	S63(1988)	RC		
			西の庄第1団地	単独	1	1,596	1,596	H5(1993)	RC	集会所あり	
		平野	西の庄第2団地	単独	1	298	298	S53(1978)	RC		
			昭和第2団地	単独	3	5,006	5,006	S50(1975) -S52(1977)	RC		
			昭和第1団地	単独	1	1,001	1,001	S49(1974)	RC	集会所あり	
		膳所	膳所団地	単独	4	4,386	4,386	S42(1967) -S43(1968)	RC	集会所あり	
			御殿浜第一団地	単独	1	2,230	2,230	S54(1979)	RC		
			御殿浜第二団地	単独	2	1,536	1,536	S51(1976)	RC	集会所あり	
			粟津第1団地	単独	10	9,019	9,019	S37(1962) -S57(1982)	RC	集会所あり	
			別保三丁目団地	併設	3	2,730	2,730	S59(1984)	RC	集会所あり	
			富士見	秋葉台団地	単独	2	2,738	2,738	S61(1986) -S62(1987)	RC、SRC	
		晴嵐	粟津第2団地	単独	4	4,628	4,628	S41(1966) -H元(1989)	RC、PC	集会所あり	
			壺谷団地	単独	2	1,355	1,355	H6(1994) -H7(1995)	RC	集会所あり	
			壺谷第二団地	単独	1	407	407	H2(1990)	RC		
		石山	寺辺団地	単独	2	1,287	1,287	H6(1994)	RC		
			石山団地	単独	28	10,763	10,763	S41(1966) -S45(1970)	RC、CB	集会所あり	
			石山第2団地	単独	7	8,837	8,837	S47(1972) -S49(1974)	RC	集会所あり	
			平津二丁目団地	単独	1	1,452	1,452	H7(1995)	RC		
		南郷	南郷団地	単独	4	2,558	2,558	H10(1998) -H12(2000)	RC		
			大石	大石団地	単独	1	478	478	S45(1970)	RC	
		田上	田上団地	単独	1	1,187	1,187	H2(1990)	RC		
			田上第二団地	単独	2	562	562	S54(1979) -S56(1981)	RC		
		瀬田	椋山団地	単独	4	868	868	S51(1976)	RC	集会所あり	
			高橋川第一団地	単独	1	190	190	S27(1952)	W		
			高橋川第二団地	単独	1	114	114	S28(1953)	W		
		瀬田南	野郷原団地	単独	2	1,778	1,778	H6(1994)	RC		
			山ノ手団地	単独	3	2,407	2,407	H8(1996)	RC	集会所あり	
瀬田東	一ツ松団地	単独	1	1,030	1,030	H4(1992)	RC	集会所あり			
合計					154	155,509	154,553				

※ 構造形式の略称・・・RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、SRC：鉄骨コンクリート造、PC：プレキャストコンクリート造、CB：コンクリートブロック造、W：木造  
 ※ 延床面積の数値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

表 12-2 施設一覧（団地集会所）

施設分類（小項目）	圏域区分	学区	施設名	単独・併設	建物棟数	建物棟延床面積（㎡）	用途別延床面積（㎡）	建設年度	構造形式	備考		
団地集会所	地域	壱田	臨湖団地	単独	1	56	56	S50(1975)	RC			
			壱田第2団地	単独	1	49	49	S52(1977)	S			
			壱田団地	単独	1	43	43	S53(1978)	S			
		仰木の里	仰木の里団地	単独	1	103	103	H12(2000)	S			
			西教寺前団地	単独	1	55	55	H7(1995)	S			
		坂本	坂本第四団地	単独	1	70	70	S63(1988)	S			
			坂本団地（A棟）	単独	1	70	70	H元(1989)	S			
			坂本一丁目団地	単独	1	85	85	H11(1999)	S			
		下坂本	下坂本団地	単独	1	47	47	S48(1973)	CB			
			比叡団地	単独	1	56	56	S52(1977)	PC			
		唐崎	唐崎駅前団地	単独	1	450	450	S63(1988)	RC			
			六本団地	単独	1	91	91	H14(2002)	RC			
		滋賀	水車谷団地	単独	1	66	66	S48(1973)	CB			
			神宮団地	単独	1	58	58	H4(1992)	S			
		藤屋	大谷団地	単独	1	104	104	H13(2001)	S			
			朝日が丘二丁目公営住宅	単独	1	71	71	H元(1989)	S			
		蓬坂	西の庄第1団地	単独	1	70	70	H5(1993)	S			
			昭和第1団地	単独	1	50	50	S49(1974)	S			
		膳所	膳所団地	単独	1	68	68	S51(1976)	S			
			御殿浜団地	単独	1	33	33	S51(1976)	S			
			櫻津第1団地	単独	1	91	91	S57(1982)	CB			
			別保三丁目団地	単独	1	68	68	S59(1984)	PC			
			櫻津第2団地	単独	1	66	66	S42(1967)	CB			
		晴嵐	養谷団地	単独	1	67	67	H7(1995)	S			
			石山	単独	1	66	66	S63(1988)	CB			
		石山	石山第2団地	単独	1	66	66	S48(1973)	CB			
			瀬田	単独	1	31	31	S51(1976)	W			
		瀬田南	山ノ手団地	単独	1	102	102	H8(1996)	S			
			瀬田東	単独	1	92	92	H4(1992)	S			
						合計	29	2,342	2,342			

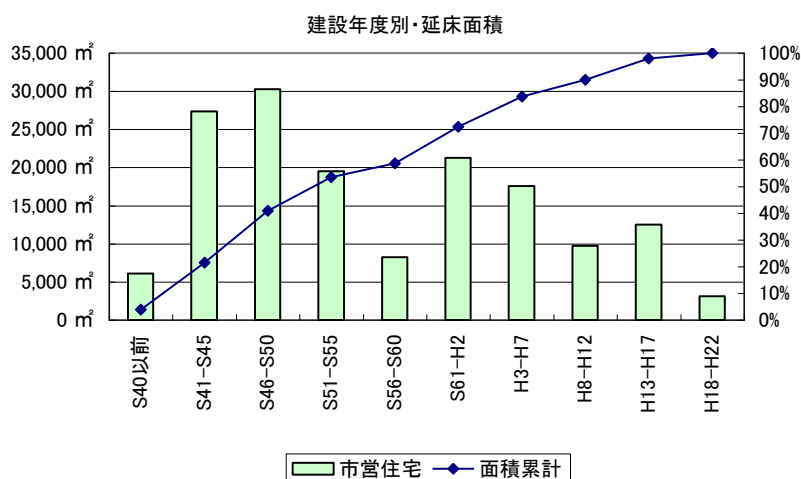
※ 構造形式の略称…RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、SRC：鉄骨コンクリート造、PC：プレキャストコンクリート造、CB：コンクリートブロック造、W：木造  
 ※ 延床面積の数値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(2) 建物の現状

市営住宅の建物棟延床面積の合計は、住宅が 155,509 ㎡、集会所が 2,342 ㎡であり、市の建物棟全体の約 16%を占める。

建築年度別の延床面積を見ると、昭和 41 年度～昭和 50 年度に建てられた建物が多く、旧耐震基準の施設が全体の約半数を占めている。

図 12-1 建設年度別の延床面積（市営住宅及び集会所）





### (3) 施設の配置状況

#### 学区別の施設配置

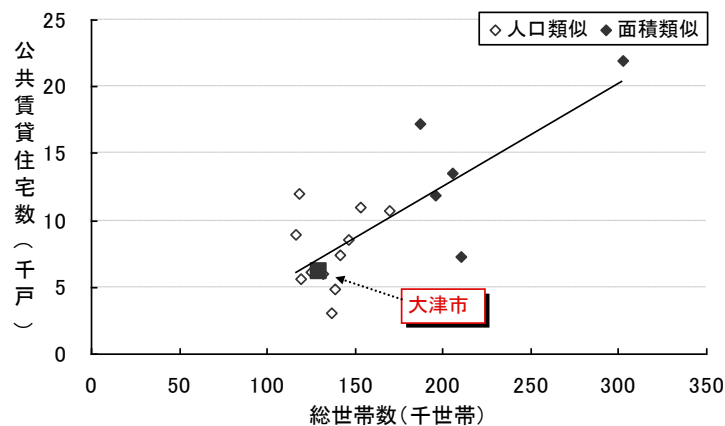
市営住宅が設置されている学区は 22 学区あり、そのうち 16 学区では複数の市営住宅が設置されている。地域別に見ると、南部地域は全 6 学区に市営住宅が設置されているが、他の学区については概ね半数程度の学区に市営住宅が設置されている。

#### 類似都市との比較

人口類似都市における市内総世帯数と県営など市営以外も含めた公共賃貸住宅の戸数との関係をグラフ化した。グラフを見ると総世帯数と住宅戸数は概ね比例関係にあり、総世帯数あたりの公共住宅戸数はほぼ一定の水準にある。

本市の総世帯数と住宅戸数は、類似都市と比較すると、ほぼ比例関係を表す直線上にあることから、市内の公共賃貸住宅数は総世帯数に見合った平均的な水準にあると言える。

図 12-2 類似都市の公共賃貸住宅数と世帯数の関係



出典：『平成 22 年度版 都市要覧』（中核市市長会）を基に作成

(4) コストの状況

市営住宅の収支の3年平均を見ると、維持管理費の総額は283,460千円、家賃等の収入総額は569,375千円となっており、収入が支出を上回っている。ただし、職員の人件費や減価償却費が含まれていないことに留意する必要がある。

表 12-3 年間収支（市営住宅）〔平成19年度～平成21年度の3カ年平均〕

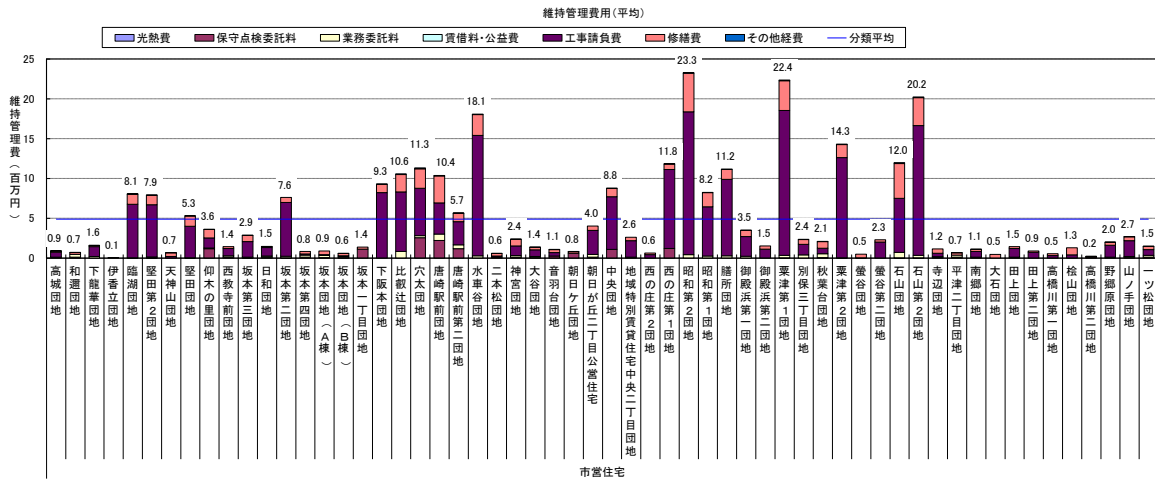
施設分類（小項目）	圏域区分	施設名	直営／指定管理	維持管理費 （千円）	事業運営費 （千円）	年間支出 （千円）	国・県支出 金（千円）	使用料 （千円）	その他収入 （千円）	年間収入 （千円）	年間収入 ／年間支出
市営住宅	広域	高城団地	直営	917	-	917	-	2,840	76	2,916	317.9%
		利濃団地	直営	705	-	705	-	3,296	175	3,471	492.4%
		下能華団地	直営	1,608	-	1,608	-	2,972	-	2,972	184.8%
		伊香立団地	直営	62	-	62	-	932	13	944	1520.2%
		臨湖団地	直営	8,065	-	8,065	-	13,103	-	13,103	162.5%
		壁田第2団地	直営	7,919	-	7,919	-	6,858	-	6,858	86.6%
		天神山団地	直営	689	-	689	-	1,769	-	1,769	256.8%
		壁田団地	直営	5,319	-	5,319	-	3,496	-	3,496	65.7%
		仰木の里団地	直営	3,626	-	3,626	-	16,034	2,226	18,260	503.5%
		西教寺前団地	直営	1,450	-	1,450	-	7,583	279	7,862	542.3%
		坂本第三団地	直営	2,876	-	2,876	-	5,146	75	5,222	181.5%
		日和団地	直営	1,465	-	1,465	-	5,236	159	5,395	368.1%
		坂本第二団地	直営	7,621	-	7,621	-	3,283	58	3,341	43.8%
		坂本第四団地	直営	835	-	835	-	4,548	129	4,676	559.9%
		坂本団地（A棟）	直営	892	-	892	-	4,806	149	4,956	555.6%
		坂本団地（B棟）	直営	595	-	595	-	3,204	100	3,304	555.6%
		坂本一丁目団地	直営	1,388	-	1,388	-	10,758	1,346	12,105	872.0%
		下坂本団地	直営	9,302	-	9,302	-	7,530	-	7,530	80.9%
		比叡団地	直営	10,582	-	10,582	-	26,001	-	26,001	245.7%
		穴太団地	直営	11,331	-	11,331	-	46,193	3,864	50,058	441.8%
		唐崎駅前団地	直営	10,384	-	10,384	-	34,176	4,600	38,777	373.4%
		唐崎駅前第二団地	直営	5,673	-	5,673	-	13,782	2,519	16,300	287.3%
		水車谷団地	直営	18,080	-	18,080	-	13,972	-	13,972	77.3%
		二本松団地	直営	592	-	592	-	3,483	333	3,816	645.2%
		神宮団地	直営	2,398	-	2,398	-	11,609	1,902	13,511	563.3%
		大谷団地	直営	1,366	-	1,366	-	5,663	669	6,333	463.7%
		普羽谷団地	直営	1,081	-	1,081	-	1,187	96	1,283	118.7%
		朝日ヶ丘団地	直営	831	-	831	-	2,797	283	3,080	370.8%
		朝日が丘二丁目自営住宅	直営	4,033	-	4,033	-	8,071	971	9,043	224.2%
		中央団地	直営	8,789	-	8,789	-	12,765	-	12,765	145.2%
		地域特別賃貸住宅中央二丁目団地	直営	2,627	-	2,627	-	5,320	428	5,747	218.8%
		西の庄第2団地	直営	643	-	643	-	1,055	-	1,055	164.1%
		西の庄第1団地	直営	11,836	-	11,836	-	8,150	837	8,987	75.9%
		昭和第2団地	直営	23,287	-	23,287	-	15,882	-	15,882	68.2%
		昭和第1団地	直営	8,237	-	8,237	-	2,799	-	2,799	34.0%
		膳所団地	直営	11,175	-	11,175	-	13,294	2,586	15,880	142.1%
		御殿浜第一団地	直営	3,502	-	3,502	-	8,542	1,421	9,963	284.5%
		御殿浜第二団地	直営	1,529	-	1,529	-	6,410	-	6,410	419.1%
		粟津第1団地	直営	22,370	-	22,370	-	27,015	3,773	30,788	137.6%
		別荘三丁目団地	直営	2,359	-	2,359	-	13,319	485	13,804	585.1%
		秋葉台団地	直営	2,091	-	2,091	-	8,548	1,842	10,390	497.0%
		粟津第2団地	直営	14,310	-	14,310	-	13,338	-	13,338	93.2%
		壺谷団地	直営	496	-	496	-	6,404	532	6,935	1397.4%
		壺谷第二団地	直営	2,302	-	2,302	-	2,009	355	2,364	102.7%
		石山団地	直営	11,982	-	11,982	-	29,526	-	29,526	246.4%
		石山第2団地	直営	20,225	-	20,225	-	24,303	-	24,303	120.2%
		寺辺団地	直営	1,154	-	1,154	-	6,719	781	7,500	649.9%
		平津二丁目団地	直営	686	-	686	-	6,533	569	7,102	1035.0%
		南郷団地	直営	1,115	-	1,115	-	10,892	1,174	12,065	1082.2%
		大石団地	直営	468	-	468	-	1,454	-	1,454	310.7%
田上団地	直営	1,451	-	1,451	-	5,049	198	5,247	361.7%		
田上第二団地	直営	893	-	893	-	2,080	89	2,169	242.8%		
高橋川第一団地	直営	546	-	546	-	64	-	64	11.8%		
松山団地	直営	1,300	-	1,300	-	3,945	-	3,945	303.4%		
高橋川第二団地	直営	220	-	220	-	364	-	364	165.0%		
野郷原団地	直営	2,004	-	2,004	-	8,102	910	9,012	449.7%		
山ノ手団地	直営	2,694	-	2,694	-	12,605	1,802	14,407	534.8%		
一ツ松団地	直営	1,482	-	1,482	-	4,422	332	4,754	320.8%		
合計⇒				283,460	-	283,460	-	531,238	38,137	569,375	200.9%

※ 数値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

次に団地ごとに見ると、支出額に大きな差があり支出が収入で賄われていない団地もある。しかし、支出額に差が出る要因は工事請負費及び修繕料によるものであり、これらは、老朽化に対応した大規模改善に伴う支出と考えられる。

市営住宅については、市全体に占める割合が学校教育施設に次いで大きな割合となっていることから、今後、多くの建物棟における大規模改善等に対し、計画的に対処することが求められる。本市の住宅マスタープランにおいても、団地内で空き家を活用して住み替えを行いながら、段階的に建替え・大規模改善等の整備を進めるとの方針が示されている。

図 12-3 維持管理費用の内訳（団地）



仰木の里団地



大谷団地

## 13. 葬儀施設

### (1) 施設・建物の概要

葬祭センターは、低廉で安心な市営葬儀の施行を通じ、市民福祉の向上に寄与することを目的とする施設であり、県内唯一の公営による葬祭場となっている。

建物棟延床面積の合計は、5,857 m<sup>2</sup>で建物全体に対する割合は1%に満たない。

これまで志賀聖苑は火葬場のみであったが、平成23年度末に葬祭場が建設された。

表 13-1 施設一覧（葬儀施設）

施設分類（小項目）	圏域区分	学区	施設名	単独・併設	建物棟数	建物棟延床面積（m <sup>2</sup> ）	用途別延床面積（m <sup>2</sup> ）	建設年度	構造形式	備考
火葬場	広域	木戸	大津市斎場「志賀聖苑」	単独	1	2,276	2,276	H4(1992)	RC	
		富士見	大津市斎場「大津聖苑」	単独	1	2,259	2,259	H7(1995)	RC	
葬祭場	広域	富士見	大津市葬祭センター	単独	1	1,321	1,321	H19(2007)	S	
面積合計⇒						5,857	5,857			

※ 構造形式の略称・・・RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造

※ 延床面積の数値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

### (2) 必要性の検証

#### 施設・サービスの位置づけ

近年、市直営の葬儀事業を取り巻く環境は、民間事業者の増加や葬儀に対する考え方の変化等に伴い大きく変化しており、本市においてもより効果的・効率的な事業運営が求められている。このような状況を踏まえ、平成22年7月に「葬儀事業のあり方検討委員会」を設置し、平成23年1月に同委員会から市直営による葬儀事業の廃止及び火葬場と葬儀ホールへの指定管理者制度の導入等を内容とする提言を受けた。

総合計画第2期実行計画においては、志賀聖苑葬祭棟の建設が計画されており、平成23年度末に完成したところである。

#### 現状ニーズ

葬儀施設の利用状況を人体火葬炉の使用件数で見ると、大津聖苑が2,000件弱、志賀聖苑が600件強の水準で推移している。また、市直営の葬儀件数は、平成21年度実績で488件であるが、その内訳は葬儀ホールの葬儀が337件で自宅葬儀が151件となっており、この年の葬儀ホールの稼働率は46.3%であった。

表 13-2 利用状況（葬儀施設）

施設分類（小項目）	圏域区分	施設名	利用数				利用数の変化	
			H19	H20	H21	(平均)	H19⇒H20	H20⇒H21
火葬場	広域	大津市斎場「志賀聖苑」	641	609	616	622	-5.0%	1.1%
		大津市斎場「大津聖苑」	1,983	1,982	1,954	1,973	-0.1%	-1.4%
葬祭場	広域	大津市葬祭センター	344	464	488	432	34.9%	5.2%

※ 数値は利用件数。

#### 将来ニーズ

総合計画第2期実行計画において、「施策16 安らぎのあるまちづくり」を進めるための具体的な取り組みとして北部葬儀ホールの検討が挙げられており、志賀聖苑葬祭棟の建設が平成23年度末に完了した。なお、平成24年度から市直営による葬儀事業を廃止し、火葬場と葬儀ホールについて指定管理者制度を導入した。

(3) 効率性の検証

**サービス提供**

①開館状況

葬儀施設は、元旦を除き開館している。

表 13-3 葬儀施設の開館状況

施設名称	開館状況			休館日
	平日	休日		
	平日開館時間	休日開館時間 有無	休日開館時間	
大津市葬祭センター	8:30~21:00	有り	8:30~21:00	1/1(祝日)
大津市斎場「志賀聖苑」	8:30~17:15	有り	8:30~17:15	1/1(祝日)
大津市斎場「大津聖苑」	8:30~17:15	有り	8:30~17:15	1/1(祝日)

②管理運営の状況

葬祭センターには、12人の職員が配置されている。

表 13-4 平成21年度の人員体制(葬儀施設)

施設分類(小項目)	圏域区分	施設名	直営/ 指定管理	職員工数(人/年)			
				正規職員	嘱託職員	臨時職員	合計
火葬場	広域	大津市斎場「志賀聖苑」	直営	1.00	2.00	-	3.00
		大津市斎場「大津聖苑」	直営	1.00	2.00	-	3.00
葬祭場	広域	大津市葬祭センター	直営	9.00	2.00	1.00	12.00

**コストの状況**

葬祭センター及び火葬場の支出総額は、約3億3,700万円である。

本市では、火葬事業と葬儀事業を合わせ葬儀事業特別会計として、維持管理・運営を行っているが、収入で支出を賄うことができず、一般会計からの繰入金で収支の均衡を図っている状況が続いている。

施設別に見ると、葬祭センターの事業運営費が1億2,800万円で支出総額の40%弱を占めている。また、火葬場については、事業運営費よりも維持管理費の支出が多く、約6,000万円~7,000万円が支出されている。これは、火葬炉の年次改修のため、複数ある炉を交代で停止させて修繕を行ってきたためである。市内他施設と比較すると、火葬場は維持管理費の支出が多い施設と言える。

表 13-5 年間収支(葬儀施設)[平成19年度~平成21年度の3カ年平均]

施設分類(小項目)	圏域区分	施設名	直営/ 指定管理	年間支出(千円)			国・県支出 金(千円)	使用料 (千円)	その他収入 (千円)	年間収入 (千円)	年間収入 /年間支出
				維持管理費 (千円)	事業運営費 (千円)	年間支出 (千円)					
火葬場	広域	大津市斎場「志賀聖苑」	直営	61,823	15,734	77,557	-	24,151	235	24,386	31.4%
		大津市斎場「大津聖苑」	直営	69,517	46,313	115,830	-	37,373	-	37,373	32.3%
葬祭場	広域	大津市葬祭センター	直営	15,281	123,319	143,599	-	94,581	801	95,382	66.4%
合計⇒				146,621	190,365	336,987	-	156,105	1,036	157,141	46.6%

※ 数値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

## 14. 産業・観光施設

### (1) 施設の概要

産業・観光施設については、産業振興、観光、農業の3分野にわかれており、市内の産業・観光の活性化に寄与している。この分類に位置づけられる施設については、提供するサービス内容が多様で、建物棟についても近年建設されたものから、歴史的建造物まで様々なものがある。

表 14-1 施設一覧（産業・観光施設）

施設分類（小項目）	圏区分	学区	施設名	単独・併設	建物棟数	建物棟延床面積（㎡）	用途別延床面積（㎡）	建設年度	構造形式	備考	
観光案内所	地域	真野	堅田観光案内所	単独	1	15	15	S55(1980)	W		
		雄琴	雄琴観光案内所	単独	1	5	5	H19(2007)	S		
		坂本	坂本観光案内所	併設	1	206	68	H15(2003)	S	坂本分団話所を併設	
観光施設	広域	小松	比良とびあ	単独	1	547	547	H13(2001)	FC		
			雄琴	おごと温泉観光交流センター	単独	1	52	52	H13(2001)	S	
			雄琴	おごと温泉観光交流センター	単独	2	301	603	H22(2010)	S	
			坂本	旧竹林院隣運施設	単独	1	101	101		W	広間
			坂本	旧竹林院	単独	1	45	45		W	資料館
			中央	大津祭典山展示館	単独	1	861	861	H3(1991)	FC	
			石山	石山観光会館	単独	1	375	375	S58(1983)	FC	
歴史的観光施設	広域		公入屋敷（旧岡本邸）	単独	1	530	530	江戸時代末期	W		
			坂本	旧竹林院	単独	1	474	474		W	主間
			膳所	杉浦重剛旧宅	単独	1	8	8		W	小間
			膳所	杉浦重剛旧宅	単独	1	57	57		W	
			晴嵐	幻住庵	単独	1	46	46	H3(1991)	W	
勤労者施設	広域	平野	勤労青少年ホーム	併設	1	-	-	S59(1984)	-	勤労福祉センターに含む	
			勤労福祉センター	併設	1	4,516	2,877	S59(1984)	SRC		
産業振興施設	広域	長等	チャレンジショップ	併設	1	-	24	H2(1990)	-	まちなか交流館内に設置	
			まちなか交流館	併設	1	377	354	H2(1990)	S	チャレンジショップを併設	
			中央	旧大津公会堂商業施設	併設	1	-	400	S9(1934)	-	民間貸付部分
		瀬田	公設地方卸売市場	単独	1	24,095	24,095	S62(1987)	S		
				単独	1	1,270	1,270	S62(1987)	FC		
				単独	1	1,188	1,188	S62(1987)	FC		
				単独	1	377	377	S62(1987)	S		
				単独	1	330	330	S62(1987)	S		
				単独	1	148	148	S63(1988)	S		
				単独	1	29	29	S62(1987)	FC		
				単独	1	20	20	S62(1987)	CB		
				単独	1	750	750	H6(1994)	S		
				単独	1	500	500	H7(1995)	S		
農業施設	広域	小松	手づくり工房比良の里	単独	1	70	70	H15(2003)	FC		
			伊香立	育苗センター	単独	1	314	314	H17(2005)	FC	
			育苗センター	単独	2	763	763	S56(1981) -S63(1988)	S		
					面積合計⇒	38,369	37,294				

※ 構造形式の略称・・・RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、SRC：鉄骨コンクリート造、CB：コンクリートブロック造、W：木造

※ 延床面積の数値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

### (2) 建物の現状

観光施設には、建設年度が不明な歴史的建造物があり、それらを除けば、堅田観光案内所のみが旧耐震基準の建物となるが、診断未実施で耐震性能が確認されていない。

また、公設地方卸売市場で最も大きい中央棟（24,095㎡）は、市の公共施設の中でも最大の建物棟である。



おごと温泉観光交流センター



勤労福祉センター



公設地方卸売市場

### (3) 利用の状況

産業・観光施設の平均の利用者数を見ると、比良とびあの利用者が12万人以上で最も多い。その他、利用者が1万人を超える施設が6施設、1万人を下回る施設が5施設ある。その他、利用が把握されていない施設も7施設ある。

また、利用者数の傾向を見ると、増加を続けている大津祭曳山展示館のほか、平成21年度には公人屋敷やまちなか交流館で大幅に利用が増加している。それ以外の施設では、概ね横ばい又は減少傾向で推移している。

表 14-2 利用状況（産業・観光施設）

施設分類（小項目）	圏域区分	施設名	利用数				利用数の変化	
			H19	H20	H21	(平均)	H19 ⇒H20	H20 ⇒H21
観光案内所	地域	堅田観光案内所	11,273	12,010	11,813	11,699	6.5%	-1.6%
		雄琴観光案内所	-	-	-	-	-	-
		坂本観光案内所	23,183	22,834	22,783	22,933	-1.5%	-0.2%
観光施設	広域	比良とびあ	129,372	127,234	123,667	126,758	-1.7%	-2.8%
		おごと温泉観光交流センター	-	-	-	-	-	-
		大津祭曳山展示館	29,931	32,700	35,068	32,566	9.3%	7.2%
		石山観光会館	2,234	3,269	2,572	2,692	46.3%	-21.3%
歴史的観光施設	広域	旧竹林院	38,662	30,812	27,384	32,286	-20.3%	-11.1%
		公人屋敷（旧岡本邸）	2,986	2,263	3,617	2,955	-24.2%	59.8%
		杉浦重剛旧宅	-	-	-	-	-	-
		幻住庵	4,429	4,192	3,314	3,978	-5.4%	-20.9%
勤労者施設	広域	勤労青少年ホーム	9,965	9,746	3,863	9,856	-2.2%	-60.4%
		勤労福祉センター	38,042	46,950	44,848	43,280	23.4%	-4.5%
		チャレンジショップ	-	-	-	-	-	-
産業振興施設	広域	まちなか交流館	-	16,127	21,329	18,728	-	32.3%
		旧大津公会堂商業施設	-	-	-	-	-	-
		公設地方卸売市場	-	-	-	-	-	-
農業施設	広域	手づくり工房比良の里	2,116	2,084	2,002	2,067	-1.5%	-3.9%
		育苗センター	-	-	-	-	-	-

※ おごと温泉観光交流センターは平成23年2月に開所。

※ 勤労青少年ホームは平成21年度に工事で休止した期間があるため、平成19・20年度の平均値。

※ まちなか交流館は平成20年度にリニューアルオープンしたため、平成20・21年度の平均値。

(4) 効率性の検証

観光施設の管理運営方法を見ると、全ての施設が指定管理者制度又は業務委託により管理運営が行われている。なお、勤労福祉センター（勤労青少年ホーム、勤労者体育センター含む）は、平成 22 年度から指定管理制度を導入している。

表 14-3 平成 21 年度の人員体制（産業・観光施設）

施設分類（小項目）	圏域区分	施設名	直営/ 指定管理	職員工数（人/年）			
				正規職員	嘱託職員	臨時職員	合計
観光案内所	地域	堅田観光案内所	業務委託	-	-	-	-
		雄琴観光案内所	使用許可	-	-	-	-
		坂本観光案内所	業務委託	-	-	-	-
観光施設	広域	比良とびあ	指定管理	-	-	-	-
		おごと温泉観光交流センター	指定管理	-	-	-	-
		大津祭曳山展示館	指定管理	-	-	-	-
		石山観光会館	業務委託	-	-	-	-
		旧竹林院	指定管理	-	-	-	-
歴史的観光施設	広域	公人屋敷（旧岡本邸）	指定管理	-	-	-	-
		杉浦重剛旧宅	業務委託	-	-	-	-
		幻住庵	業務委託	-	-	-	-
勤労者施設	広域	勤労青少年ホーム	直営	0.50	-	-	0.50
		勤労福祉センター	直営	1.75	3.00	-	4.75
産業振興施設	広域	チャレンジショップ	直営	-	-	-	-
		まちなか交流館	指定管理	-	-	-	-
		旧大津公会堂商業施設	(-)	-	-	-	-
農業施設	広域	公設地方卸売市場	直営	7.00	2.00	1.00	10.00
		手づくり工房比良の里	直営	-	-	-	-
		育苗センター	直営	-	-	-	-

(5) コストの状況

産業・観光施設の支出総額は、約 5.3 億円であり、市の施設全体の支出の 1.8%となっている。

維持管理費について見ると、公設地方卸売市場の支出額が約 2.7 億円と突出して多くなっている。また、勤労福祉センターの支出額が 2,400 万円と多いが、これは、併設する勤労青少年ホーム及び勤労者体育センターの光熱水費や調査期間内に行われた改修工事等のコストが影響しているものと思われる。なお、他の施設における支出額を見ると概ね 300 万円未満となっている。

公設地方卸売市場は、一般会計からの繰り入れをしているため、収入と支出が均衡している。

表 14-4 年間収支（産業・観光施設）[平成 19 年度～平成 21 年度の 3 カ年平均]

施設分類（小項目）	圏域区分	施設名	直営/ 指定管理	年間支出（千円）		年間収入（千円）			年間収入/ 年間支出		
				維持管理費	事業運営費	国・県支出金	使用料	その他収入			
観光案内所	地域	堅田観光案内所	業務委託	298	5,507	5,806	-	-	-	0.0%	
		雄琴観光案内所	使用許可	821	-	821	-	-	-	0.0%	
		坂本観光案内所	業務委託	258	2,246	2,504	-	-	-	0.0%	
観光施設	広域	比良とびあ	指定管理	1,773	-	1,773	-	-	1,258	70.9%	
		おごと温泉観光交流センター	指定管理	-	-	-	-	-	-	-	
		大津祭曳山展示館	指定管理	1,509	12,357	13,866	-	-	-	0.0%	
		石山観光会館	業務委託	2,804	2,246	5,050	-	-	-	0.0%	
		旧竹林院	指定管理	1,099	4,347	5,447	-	-	-	0.0%	
歴史的観光施設	広域	公人屋敷（旧岡本邸）	指定管理	146	4,100	4,246	-	-	-	0.0%	
		杉浦重剛旧宅	業務委託	861	96	957	-	-	-	0.0%	
		幻住庵	業務委託	2,197	1,673	3,870	-	-	-	0.0%	
勤労者施設	広域	勤労青少年ホーム	直営	-	-	-	-	-	-	-	
		勤労福祉センター	直営	24,672	43,030	67,702	577	7,197	5,547	13,321	19.7%
産業振興施設	広域	チャレンジショップ	直営	-	-	-	-	-	270	270	-
		まちなか交流館	指定管理	291	8,300	8,591	-	-	-	-	0.0%
		旧大津公会堂商業施設	(-)	-	-	-	-	-	-	-	-
農業施設	広域	公設地方卸売市場	直営	270,079	138,264	408,342	4,732	256,231	162,099	423,062	103.6%
		手づくり工房比良の里	直営	608	-	608	-	-	306	306	50.4%
		育苗センター	直営	-	-	-	-	-	-	-	-
合計⇒				307,415	222,167	529,582	5,309	263,428	169,480	438,217	82.7%

※ おごと温泉観光交流センターは平成 23 年 2 月に開所。  
 ※ 勤労福祉センターは勤労青少年ホームのコストを含む。  
 ※ まちなか交流館は平成 20 年度にリニューアルオープンし指定管理者導入。  
 ※ 数値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。



## 15. その他

### (1) 施設の概要

その他に分類される施設には以下のものがある。なお、旧大津公会堂以外の施設については、明日都浜大津内に設置されている。

- ・旧大津公会堂：昭和9年に建設された旧大津公会堂を保存・再生した施設である。建物は地上3階地下1階となっており、民間に貸付しているレストラン部分（地下1階地上1階部分400㎡/14産業・観光施設にて掲載）と貸ホール・貸室（地上2、3階部分/15その他にて掲載）からなっており、地域住民や観光客の交流の場として活用している。
- ・消費生活センター：契約、消費生活に関する困りごとについて相談を受け、解決に向けた支援を行う施設である。
- ・男女共同参画センター：男女共同参画社会を実現するための各種講座の開催、情報・資料の提供、関係団体等の活動支援を行う施設である。
- ・国際交流サロン：（財）大津市国際親善協会が運営しており、海外の絵本や、姉妹都市の紹介資料、協会活動のパネル展示等を行っている。
- ・ガスショールーム：大津市企業局が運営する最新ガス機器のショールームである。
- ・明日都商業施設：民間商業施設への貸出部分である。
- ・明日都マネージメント部分：明日都浜大津の市保有分で、特定の用途のない部分である。

上記の施設以外に現時点では利用されていない旧北消防署志賀分署、山中保育園、旧西本宮自治会集会所、すみれはうす用地について、その他に該当する施設として分類している。なお、山中保育園については、平成24年2月議会にて廃園が議決された。

表 15-1 施設一覧（その他）

施設分類（小項目）	圏域区分	学区	施設名	単独・併設	建物棟数	建物棟延床面積（㎡）	用途別延床面積（㎡）	建設年度	構造形式	備考
その他	広域	中央	旧大津公会堂	併設	1	1,612	1,212	S9(1934)	RC	民間貸付部分を併設
			ガスショールーム貸付床	併設	1	-	840	H9(1997)	-	明日都浜大津内に設置
			国際交流サロン貸付床	併設	1	-	388	H9(1997)	-	明日都浜大津内に設置
			消費生活センター	併設	1	-	177	H9(1997)	-	明日都浜大津内に設置
			男女共同参画センター	併設	1	-	234	H9(1997)	-	明日都浜大津内に設置
			明日都マネージメント部分	併設	1	15,077	1,136	H9(1997)	SRC	明日都浜大津内に設置、101区画
				併設	1	-	1,319	H9(1997)	-	明日都浜大津内に設置、201区画
				併設	1	-	193	H9(1997)	-	明日都浜大津内に設置、301区画
				併設	1	-	239	H9(1997)	-	明日都浜大津内に設置、302区画
			明日都商業施設	併設	1	-	69	H9(1997)	-	明日都浜大津内に設置、401区画
	明日都商業施設	併設	1	-	1,560	H9(1997)	-	民間貸付部分		
	木戸	旧北消防署志賀分署	単独	1	775	775	S62(1987)	RC	未使用、リユースセンター予定	
	山中比叡平	山中保育園	併設	1	360	180	S55(1980)	RC	H24.3で廃園 山中会館を併設	
	逢坂	旧西本宮自治会集会所	単独	1	48	48	S35(1960)	W	未使用	
	中央	旧ITポケット	併設	1	-	26	H9(1997)	-	明日都浜大津内 H23年2月末廃止	
	瀬田	すみれはうす用地	単独	1	54	54	S51(1976)	S	未使用	
	面積合計⇒						17,927	8,472		

※ 構造形式の略称・・・RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、SRC：鉄骨コンクリート造、W：木造  
 ※ 延床面積の数値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(2) 建物の現状

その他施設の建物棟の延床面積の合計は、17,927 m<sup>2</sup>で建物全体に占める割合は 1.8%である。

旧大津公会堂は、昭和 9 年の建設であるが、再生オープンに際し耐震改修が完了している。

旧耐震基準の建物である山中保育園、旧西元宮自治会集会所、すみれはうす用地については、耐震診断が未実施の状況である。

(3) コストの状況

その他施設の維持管理費について見ると、明日都マネージメント部分の支出額が合計で約 8,800 万円と大きく、主に光熱水費と賃借料・共益費の支出となっている。

表 15-2 年間収支（その他）[平成 19 年度～平成 21 年度の 3 カ年平均]

施設分類（小項目）	圏域区分	施設名	直営/ 指定管理	年間支出（千円）			国・県支出 金（千円）	使用料 （千円）	その他収入 （千円）	年間収入 （千円）	年間収入 / 年間支出
				維持管理費 （千円）	事業運営費 （千円）	年間支出 （千円）					
その他	広域	旧大津公会堂	指定管理	-	10,600	10,600	-	-	-	-	0.0%
		ガスショールーム貸付床	(→)	-	-	-	-	5,790	-	5,790	-
		国際交流サロン貸付床	(→)	-	-	-	-	-	-	-	-
		消費生活センター	直営	2,396	42,841	45,236	911	-	-	911	2.0%
		男女共同参画センター	直営	1,451	16,698	18,148	-	94	59	153	0.8%
		明日都マネージメント部分（101区画）	直営	32,755	3,577	36,331	-	-	-	-	0.0%
		明日都マネージメント部分（201区画）	直営	38,040	1,560	39,600	-	-	-	-	0.0%
		明日都マネージメント部分（301区画）	直営	5,576	-	5,576	-	-	-	-	0.0%
		明日都マネージメント部分（302区画）	直営	6,897	-	6,897	-	-	-	-	0.0%
		明日都マネージメント部分（401区画）	直営	-	-	-	-	-	-	-	-
		明日都商業施設	(→)	-	-	-	-	13,699	-	13,699	-
合計→		87,115	75,275	162,390	911	19,583	59	20,553	12.7%		

※ 数値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

【参考】明日都浜大津 公共施設占用部分内訳

明日都浜大津には、その他に分類した施設以外にも様々な施設が設置されていることから、改めて公共施設占用部分の内訳を整理する。



明日都浜大津

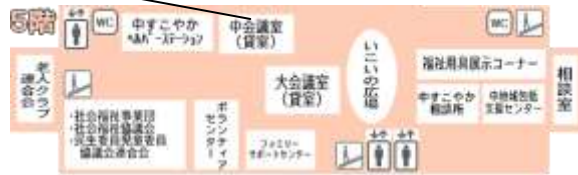
表 15-3 明日都浜大津・公共施設占用部分内訳

階	施設名	施設分類（中分類）	区画	延床面積	階	施設名	施設分類（中分類）	区画	延床面積
1階	市民活動センター	コミュニティ施設	101	414 m <sup>2</sup>	3階	総合保健センター	保健施設	302	1,032 m <sup>2</sup>
	男女共同参画センター	その他	101	234 m <sup>2</sup>		旧ITポケット（H23.2廃止）	その他	302	26 m <sup>2</sup>
	明日都商業施設	その他	101	1,580 m <sup>2</sup>		明日都マネージメント部分	その他	301	193 m <sup>2</sup>
	明日都マネージメント部分	その他	101	1,136 m <sup>2</sup>		明日都マネージメント部分	その他	302	239 m <sup>2</sup>
2階	総合保健センター	保健施設	201	1,688 m <sup>2</sup>	4階	環境学習情報室	環境施設	401	140 m <sup>2</sup>
	国際交流サロン貸付床	その他	201	388 m <sup>2</sup>		消費生活センター	その他	401	177 m <sup>2</sup>
	ガスショールーム貸付床	その他	201	840 m <sup>2</sup>		明日都マネージメント部分	その他	401	69 m <sup>2</sup>
	明日都マネージメント部分	その他	201	1,319 m <sup>2</sup>		ふれあいプラザ	その他福祉施設	401	3,040 m <sup>2</sup>
3階	浜大津保育園	児童福祉施設	301	498 m <sup>2</sup>	5階			中すこやか相談所	
	子育て総合支援センター	児童福祉施設	301	1,433 m <sup>2</sup>					
			302	273 m <sup>2</sup>		(合計)			15,077 m <sup>2</sup>

# 明日都浜大津施設図



ふれあいプラザ中会議室



中すこやか相談所



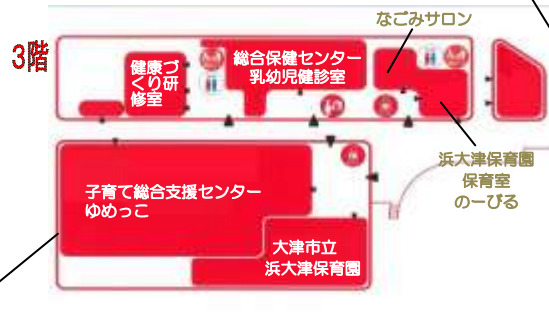
ふれあいプラザ視聴覚室



環境学習情報室



子育て総合支援センター  
(木の砂場)



消費生活センター



総合保健センター  
(トレーニングルーム)



## 16. 貸室サービスの稼働率調査まとめ

### (1) 調査の概要

#### ①調査方法の概要

公共施設の保有する貸室について、開館時間中の1時間ごとの稼働状況等について、所管課に調査を依頼し、調査票の取りまとめを行った。

調査期間は、平成23年1月1日～12月31日の1年間である。

#### ②稼働率の考え方

通常、貸室は単位利用時間が設定されており、1日あたりの設定コマ数は施設によって異なっている。しかし、今回の調査においては、1時間ごとの利用状況を調査したことから、開館時間を1時間単位に切り上げた値を1日あたりの設定コマ数として稼働率を算出している。

$$\text{稼働率} = \frac{\text{延べ利用時間数}}{\text{延べ開館時間数}}$$

ここで、延べ開館時間数は、「開館時間数（1時間単位に切上げ）×年間開館日数」で算出している。

### ③調査対象施設・機能（貸室）の一覧

調査対象とした施設及び機能（貸室）を、公民館とそれ以外の施設に分けて整理した。  
 一覧にして整理して見ると、公民館以外で貸室サービスを提供する施設も多いことがわかる。

表 16-1 公民館と類似する貸室サービスを提供する施設（再掲）

地域	学区	分類		圏域	会議室	和室	多目的室	ホール	実習室等	視聴覚室	体育館・アリーナ	その他運動施設	
		小分類	施設名										
志賀	木戸	公民館	木戸公民館	地域	●	●			●				
		コミュニティセンター	木戸コミュニティセンター	地域		●	●		●				
	和邇	公民館	和邇公民館	地域	●	●			●				
		その他の生涯学習施設	和邇文化センター	広域	●			●					
	小野	公民館・格技場	和邇市民体育館	広域	●							●	
		公民館	小野公民館	地域	●	●			●				
小野	公民館	小野分館	地域	●									
	公民館	小野分館	地域	●									
北部	葛川	公民館	葛川公民館	地域	●	●			●				
		公民館	伊香立公民館	地域	●	●			●				
	伊香立	公民館	伊香立公民館	地域	●	●			●				
		会館	下龍華会館	地域	●	●	●		●				
	真野	公民館	真野公民館	地域	●	●			●				
		公民館	真野北公民館	地域	●	●			●				
	堅田	公民館	堅田公民館	地域	●	●			●				
		その他の生涯学習施設	北部地域文化センター	広域	●			●					
		その他コミュニティ施設	堅田なぎさ苑	地域		●	●					●	
	仰木	公民館	仰木公民館	地域	●	●			●				
		文化施設	大津市仰木太鼓会館	広域	●				●				
	仰木の里	公民館	仰木の里公民館	地域	●	●			●				
	中部	鎌野	公民館	鎌野公民館	地域	●	●			●			
			公民館	日吉台公民館	地域	●	●			●			
坂本		公民館	坂本公民館	地域	●	●			●				
		その他の生涯学習施設	坂本教育集会所	広域	●	●	●		●				
		会館	坂本市民会館	地域	●	●	●		●				
		体育館・格技場	坂本市民体育館	地域								●	
		体育館・格技場	坂本市民格技場	地域								●	
下坂本		公民館	下坂本公民館	地域	●	●			●				
		公民館	唐崎公民館	地域	●	●			●				
唐崎		公民館	唐崎公民館	地域	●	●			●				
		コミュニティセンター	滋賀里コミュニティセンター	地域	●	●			●				
滋賀		公民館	滋賀公民館	地域	●	●			●				
		会館	皇子が丘市民会館	地域	●	●			●				
		体育館・格技場	皇子が丘公園体育館	広域	●							●	
		体育館・格技場	皇子が丘公園第2体育館	広域	●							●	
		体育館・格技場	皇子が丘公園弓道場	広域	●							●	
公園施設		公園施設	びわ湖大津館	広域	●			●	●				
		公園施設	びわ湖大津館	広域	●			●	●				
山中比叡平		公民館	山中比叡平公民館	地域	●	●			●				
		体育館・格技場	山中体育館	地域								●	
藤尾		公民館	藤尾公民館	地域	●	●			●				
		公民館	長等公民館	地域	●	●			●				
長等		文化施設	大津市立市民文化会館	広域	●	●			●				
		文化施設	大津市伝統芸能会館	広域	●	●			●				
	文化施設	長等創作展示館	広域	●	●	●		●					
	体育館・格技場	皇子山陸上競技場	広域	●							●		
	体育館・格技場	皇子山球場	広域	●							●		
	産業振興施設	まちなか交流館	広域	●		●					●		
逢坂	公民館	逢坂公民館	地域	●	●			●					
	公民館	逢坂公民館	地域	●	●			●					
中央	公民館	中央公民館	地域	●	●			●					
	公民館	大津公民館	地域	●	●	●		●					
	その他コミュニティ施設	市民活動センター	広域	●				●					
	文化施設	大津市民会館	広域	●				●					
	文化施設	スカイラザ浜大津	広域	●		●		●					
	観光施設	大津祭典山展示館	広域	●		●		●					
	その他福祉施設	ふれあいラザ	広域	●	●			●					
	その他	旧大津公会堂	広域	●		●		●					
	その他	男女共同参画センター	広域	●		●		●					
平野	公民館	平野公民館	地域	●	●			●					
	体育館・格技場	にの浜ふれあいスポーツセンター	広域	●							●		
	体育館・格技場	勤労者体育センター	広域	●							●		
	勤労者施設	勤労福祉センター	広域	●	●	●	●	●			●		
南部	膳所	公民館	膳所公民館	地域	●	●			●				
		その他の生涯学習施設	生涯学習センター	広域	●	●	●		●				
	富士見	公民館	膳和会館	地域	●	●			●				
		公民館	富士見公民館	地域	●	●			●				
	精進	公民館	精進公民館	地域	●	●			●				
		公民館	石山公民館	地域	●	●			●				
	石山	公民館	石山公民館	地域	●	●			●				
		体育館・格技場	石山市民体育館	地域	●							●	
	南郷	公民館	南郷公民館	地域	●	●			●				
		公民館	南郷公民館	地域	●	●			●				
大石	公民館	大石公民館	地域	●	●			●					
	その他スポーツ施設	サイクリングターミナル	広域	●				●					
東部	田上	公民館	田上公民館	地域	●	●			●				
		会館	田上会館	地域	●	●			●				
		体育館・格技場	田上市民体育館	地域								●	
	上田上	公民館	上田上公民館	地域	●	●			●				
		公民館	青山公民館	地域	●	●			●				
	瀬田	公民館	瀬田公民館	地域	●	●	●		●				
		公民館	瀬田南公民館	地域	●	●			●				
	瀬田東	公民館	瀬田東公民館	地域	●	●			●				
		体育館・格技場	瀬田公園体育館	広域	●							●	
	公園施設	公園施設	緑のふれあいセンター	広域	●		●						
		公民館	瀬田北公民館	地域	●	●			●				

表 16-2 公民館の貸室一覧

木戸公民館	大会議室	第1会議室	第2会議室	第3会議室	調理実習室	和室
和邇公民館	和室1・2	会議室1	会議室2	会議室3	会議室4	中会議室
小野公民館	大会議室	第1会議室	第2会議室	和室	調理室	
小野分館	大会議室					
葛川公民館	2階大会議室	1階和室1・2	1階調理実習室			
伊香立公民館	2階大会議室	2階中会議室	2階和室	1階調理室	1階和室	
真野公民館	大会議室1	大会議室2	第1会議室	和室	料理実習室	第2会議室
真野北公民館	1階第1会議室	1階第2会議室	2階第3・4会議室	2階第1・2和室	3階 大会議室	2階 調理実習室
堅田公民館	1F 和室 2F 料理室	1F 第4会議室 3F 大会議室	2F 第1、2会議室	2F 第3会議室	2F 作業室	2F 和室
仰木公民館	2階 調理室	2階 小会議室	2階 和室	3階 大会議室		
仰木の里公民館	3階 大会議室	1階 第1、2会議室	2階 第3、4会議室	2階 和室	2階 調理実習室	
雄琴公民館	大会議室	中会議室	小会議室1	小会議室2	和室	調理実習室
坂本公民館	大会議室	中会議室	小会議室	和室	調理室	
日吉台公民館	第1会議室	第2会議室	第3会議室	大会議室	第1和室	調理室・第2和室
下阪本公民館	第1会議室 研修室	和室 (1) (2) 第5会議室	調理実習室 大会議室	第2会議室	第3・第4会議室	
唐崎公民館	1階中会議室	1階和室①②	1階調理室	2階大会議室	2階中会議室	2階小会議室
滋賀公民館	3階 大会議室	2階 中会議室	2階 小会議室	2階 調理室	2階 和室	1階 和室
山中比叡平公民館	小会議室1	小会議室2	2階大会議室	調理室	和室1	和室2
藤尾公民館	会議室1 大会議室	会議室2	会議室3	会議室4	調理実習室	和室
長等公民館	大会議室 調理室	第1会議室	第2会議室	第3会議室	和室 1	和室 2
逢坂公民館	第1会議室	和室	料理室	第2会議室	大会議室	
中央公民館	第1会議室 大会議室	第2会議室 第3会議室	和室1	和室2	調理実習室	第4会議室
大津公民館	小3会議室 レクリエーション	小4会議室 大会議室	和室 料理実習室	中1会議室 小1会議室	中2会議室 小2会議室	造形実習室
平野公民館	2階大会議室 料理室	1階第1会議室	1階第2会議室	1階第3会議室	1階和室1	1階和室2
膳所公民館	和室1 第3会議室	和室2 第4会議室	和室3 第5会議室	料理実習室 大会議室	第1会議室	第2会議室
富士見公民館	大会議室 小会議室4	中会議室1 和室1	中会議室2 和室2	小会議室1 調理室	小会議室2	小会議室3
晴嵐公民館	第1会議室 大会議室	視聴覚室	和室	第2会議室	第3・4会議室	調理室
石山公民館	大会議室	第1会議室	第2会議室	第3会議室	和室	料理教室
南郷公民館	大会議室	第1会議室	第2会議室	和室	調理室	
大石公民館	大会議室	中会議室	和室	調理室		
田上公民館	大会議室 調理実習室	中会議室 1	中会議室 2	小会議室	和室 1	和室 2
上田上公民館	調理室	和室	小会議室	大会議室		
青山公民館	大会議室 和室	第1会議室	第2会議室	第3会議室	第4会議室	調理室
瀬田公民館	3階 大会議室 2階 多目的室	2階 会議室 1階 和室	2階 和室	2階 視聴覚室	2階 調理実習室	2階 作業室
瀬田南公民館	第1会議室 大会議室	第3会議室	第4会議室	和室1	和室2	調理実習室
瀬田東公民館	第1会議室 大会議室	第3会議室	第4会議室	和室(1)	和室(2)	調理室
瀬田北公民館	第2会議室 大会議室	第3会議室	第4会議室	和室1	和室2	調理実習室

表 16-3 その他施設の貸室一覧

◎コミュニティ施設						
滋賀里コミュニティセンター	大会議室	第1会議室	第2会議室	和室		
木戸コミュニティセンター	集会室(1)	集会室(2)	和室1(比良)	和室2(蓬萊)	調理実習室	
堅田なぎさ苑	第1集会室	第2集会室	和室	体育館		
市民活動センター	大会議室	中会議室	小会議室			
◎会館・集会所						
下龍華会館	調理室	集会室	和室(下龍華老人憩の家)			
坂本市民会館	和室大	和室小	料理室	相談室	多目的室	
	会議室	談話室	和室(児童館ルーム)			
皇子が丘市民会館	会議室	料理室	和室			
昭和会館	大会議室	料理教室	和室			
田上会館	1階会議室	2階会議室	2階和室	料理室		
◎生涯学習施設						
坂本教育集会所	集会室	図書室	和室			
生涯学習センター	ホール	レクリエーション室	音楽室1	音楽室2	201学習室	
	301学習室	302学習室	303学習室	401学習室	和室1	
	和室2	調理実習室	美術工芸室	視聴覚室	ギャラリー	
北部地域文化センター	ホール	リハーサル室				
和邇文化センター	ホール	リハーサル室	会議室			
◎文化施設						
仰木太鼓会館	大ホール	会議室				
大津市民会館	大ホール	小ホール	リハーサル室			
市民文化会館	多目的ホール	和室	会議室			
長等創作展示館	創作スペース					
スカイプラザ浜大津	スタジオ1	スタジオ2	練習室1	練習室2	練習室3	
	練習室4					
伝統芸能会館	音楽ホール	和室1	和室2	和室3	和室4	
	和室5	会議室				
◎体育施設						
皇子が丘体育館	アリーナ(A)	アリーナ(B)	小体育室	会議室(大)	会議室(小)	
皇子が丘第2体育館	アリーナ					
	弓道場					
瀬田公園体育館	アリーナ大(A)	アリーナ大(B)	アリーナ(小)	会議室		
陸上競技場	陸上競技場					
皇子山球場	野球場					
におの浜ふれあいスポーツセンター	アリーナA	アリーナB	会議・研修室			
サイクリングターミナル	大広間	研修室	宿泊室15室			
和邇市民体育館	体育館	トレーニングルーム	会議室			
坂本市民体育館	体育館					
坂本市民格技場	格技場					
山中体育館	体育館					
石山市民体育館	体育館					
田上市民体育館	体育館					
勤労者体育センター	体育館半面A	体育館半面B				
◎公園施設						
緑のふれあいセンター	多目的ホール					
びわ湖大津館	多目的ホール「桃山」	211号室	212号室	214号室	215号室	
	216号室	217号室	218号室	310号室	311号室	
	312号室	314号室	315号室	316号室	317号室	
	庭園内多目的ホール 市民ギャラリー					
◎産業・観光施設						
まちなか交流館	コミュニティホール					
勤労福祉センター	小会議室	料理実習室	和室1	和室2	多目的室	
	軽入レクリエーション室	工芸室	集会室	視聴覚室	講座室	
	会議室1	会議室2	会議室3	研修室1	研修室2	
曳山展示館	大ホール					
	多目的ホール					
◎福祉関係						
ふれあいプラザ	ホール	視聴覚室	大会議室	中会議室	小会議室	
	和室					
◎その他						
男女共同参画センター	多目的室					
旧大津公会堂(2階)	会議室1	会議室2	多目的室	ホール		

## (2) 施設の稼働率

対象施設の貸室ごとの稼働率については、関連する施設分類における分析に際して既に整理したところである。

ここでは、複数の貸室を持つ施設について、施設全体の延べ利用時間合計と、設定コマ数の全体計から、施設全体の稼働率を算定した。

その結果、稼働率が40%未満の施設が約75%を占め、保有する施設が十分に活用されているとは言い難い数値となっているが、事務の効率化等により施設により使用時間が午前・午後・夜間など3区分されている施設もあり、利用状況については十分に検証する必要がある。

個別施設で見ると、稼働率が上位の施設は体育館やスポーツセンターなどスポーツ施設が多く、逆に稼働率10%未満の下位施設はびわ湖大津館、サイクリングターミナル、滋賀里コミュニティセンター、公民館の一部等となっている。

図 16-1 調査対象施設の稼働率の分布

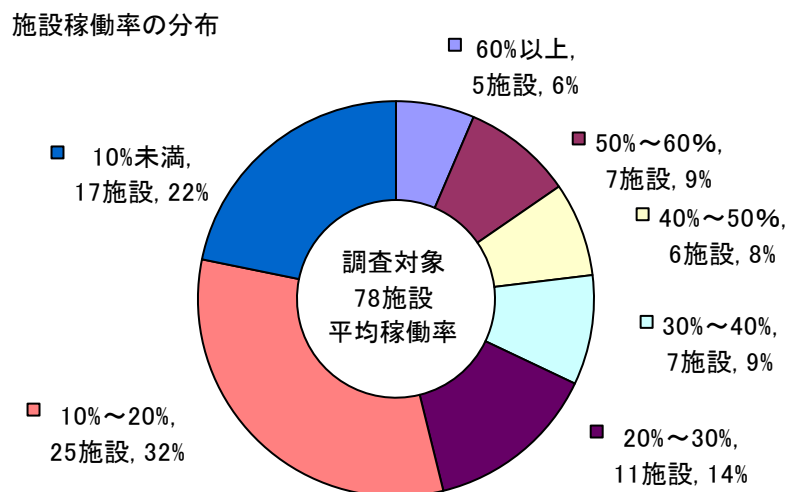




図 16-2 施設全体としての平均稼働率

